

“わくわくサポート”たより

№10



(福岡市認証 区市1-16号) NPO法人地域生活・死後事務 安心サポートネット
〒810-0074 福岡市中央区大手門3丁目5番10号 第二井原ビル302号室
Tel:092-791-3251 Fax:092-791-3252
(Eメール) chiikiseikatsu_0227@yahoo.co.jp
(ホームページ) <https://chiikiseikatsu-saporto.jimdo.com>

ボランティア考

NPO法人

地域生活・死後事務安心サポートネット

理事長 中山 千住



企業は設立時から社会的責任を果たすように期待されていますが、わたくし共の法人も、これまで、高齢者等へ日常生活支援サービス等を提供して、

地域の福祉事業の一端を担ってきました。

地域包括支援センターや社会福祉協議会などの公的機関から、生活支援や講演依頼を受託することができ、当法人の活動が認知され、知名度も浸透してきところどころです。

ところで、人件費や福利厚生費等を十分に支払う余裕がない小規模なNPOなどの団体は、ボランティア要員の活動に支えられているのが実態です。ボランティアの定義はありません。しかし、一般的には自発的な意思に基づき他人や社会に貢献する行為を指しており、自主性と社会性、そして無償性が挙げられています。

従来は、ボランティア活動は、献身的な人が支援を必要としている人に対して行う無償奉仕活動と捉えられていましたが、最近では、生活支援サービスの担い手として多くのボランティアが活躍しています。

「サービスを依頼する側は無償ではサービスを頼みにくい」・「サービス提供者は謝意があるとボランティアへの生きがいを感じる」との相互の関連性から、現在では、実費弁償としての交通費やボランティア活動に対する感謝の意を表するものとしての謝礼金の支払いを受ける有償ボランティアが浸透してきています。この謝礼金等は、労働基準法第9条でいう賃金に該当しないので、ボランティア員は労働基準法による労働者には該当しません。したがって、社会保険や労働保険は適用されません。

しかしながら、委任者との良好な信頼関係が保たれるボランティア活動への期待は高まっています。今後も、当法人は、支援を依頼する側と提供する側の密接な助け合いの精神を享受しながら、ボランティアを主体として活動していくこととなります。



第 6 回 通 常 総 会 開 催 報 告

令和2年度 貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

単位:円

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(現金・預金)	(5,733,510)
現金	60,778
普通預金	3,902,055
定期預金	1,770,677
(売上債権)	(53,000)
未収金	53,000
流動資産合計	5,786,510
2 固定資産	
無形固定資産	
敷金	129,000
固定資産合計	129,000
資産合計	5,915,510
II 負債の部	
1 流動負債	
未払金	83,820
前受金	711,200
未払法人税等	270,100
流動負債計	1,065,120
負債合計	1,065,120
III 正味財産の部	
前期繰越正味財産	3,113,171
当期正味財産増減額	1,737,219
正味財産合計	4,850,390
負債及び正味財産合計	5,915,510

令和2年度 活動計算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

科 目	金 額
経常収益	
【受取会費】	277,000
【受取寄付金】	98,000
【事業収益】	
わくわくサポート運営	29,000
生活支援事業	939,380
死後事務関係事業	1,104,250
講演会等講師派遣	10,000
物品販売事業	13,660
(事業収益計)	(2,096,290)
【その他収益】	1,976,060
(経常収益計)	(4,447,350)
経常費用	
【事業費】	
人件費	0
旅費交通費	584,700
通信運搬費	162,130
地代家賃	361,200
支払手数料	166,700
その他	251,118
(事業費計)	(1,525,848)
【管理費】	
人件費計	0
印刷費	147,620
旅費交通費	153,000
通信運搬費	137,178
地代家賃	154,800
租税公課	71,000
その他	250,585
(管理費計)	(914,183)
(経常費用計)	(2,440,031)
当期経常増減益	2,007,319
納税充当金	270,100
当期正味財産増減額	1,737,219
前期繰越正味財産額	3,113,171
次期繰越正味財産額	4,850,390

令和3年度 活動予算書

単位:円

金 額
330,000
200,000
53,000
727,000
410,000
10,000
40,000
(1,240,000)
(1,770,000)
0
374,000
13,000
361,200
4,000
115,000
(867,200)
0
90,000
156,000
120,000
154,800
71,000
111,000
(702,800)
(1,570,000)
200,000
0
200,000
4,850,390
5,050,390

第5回通常総会が、令和3年5月22日、大手門事務所にて開催されました。会員総数27名の内、出席者6名、書面決議書提出者9名、委任状提出者8名の合計23名の参加があり有効総数の半数を超え、この総会が有効に成立した旨の報告がなされ、議事に進みました。

第1号議案(令和2年度事業報告及び活動計算書の承認の件)、第2号議案(令和3年度事業計画及び活動予算案承認の件)、第3号議案(定款の一部変更の件)の3議案が審議され、いずれも賛成

多数で承認されました。

令和3年度事業計画では、①ICT(情報通信技術の導入)、②無料終活相談会の運営、「わくわくサポートの会」入会員数の確保、③特定非営利化都度法人高齢者。障害者安心サポートネットとの連携事業、⑤地域組織体との連家の深化の5つの事業活動強化策について、熱のこもった詳細な説明がなされ、当法人の進むべき方向性が明示されました。今年度も、会員皆様のご協力、ご活躍を期待します。

(広報)

エンディングノート『私の思い』を作りました

この度、行政書士プラム法務事務所様（※）のご協力のもと、終活ノート（エンディングノート）作成しました。

Ending note と英和辞書を引いても出てきませんでした。日本語のようです。終活とは「人生の終わりに向けて計画すること」ですから英語で言うと、end of life planning となります。このあたりから、“エンディング”となったのかもしれませんが。日本人らしい発想です。

一般的に、エンディングノートとは人生の最期を迎えるにあたって家族に自分の希望や伝えたいことを記しておくノートのことと言われています。が、これだけですと法的根拠のない遺言書のようなものです。だったら、公正証書で遺言書を残した方が良いのではないのでしょうか。

人間は誰しも、自分の最後を正確に記載したスケジュール帳は持ち合わせていません。エンディングノートとは、漠然とした最期を含んだ第2の人生計画表と言えるのではと思います。

- 自分の意思表示が難しくなった時の介護・医療、そしてお葬式について、自分の要望を家族に伝えることができます。（残しておくとならば家族が助かる情報ですね）
- 自分の人生の振り返りや感謝の思いをつづることができます。
- 好きなように記載することができます。法的根拠がない代わりに最大の効用です。

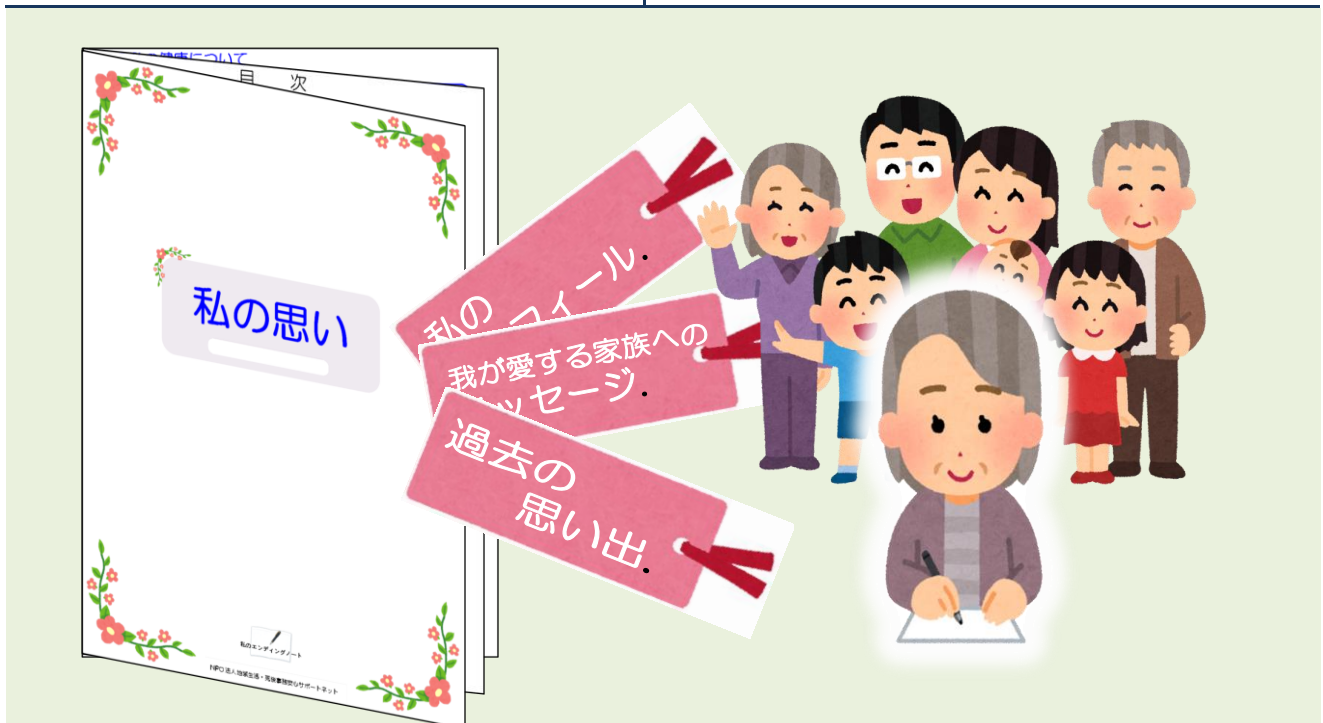
書き込んでいくことによって、自分のこれからの将来について具体的にイメージすることができます。もしかすると、仕事や家族の世話で忙しく忘れてしまっていた、自分が本当にやりたいことを思い出すかもしれません。

皆さんもエンディングノート『私の思い』を手にとってみませんか。ご連絡いただけたら1冊進呈します。そして書いてみてください。若いころから始めた方が良いと思います。

自分だけの「私ノート」を作ってみてください。

（広報）

（※）当法人の南会員が経営する行政書士事務所です。ご利用ください。



わくわくサポートの会より ー第4回イベントを延期しましたー

5月の開催予定で検討を重ねてきましたが、新型コロナウイルス感染者数の増加により、延期することとなりました。1年前の春のイベントも同様の理由で延期しました。楽しみにしていただいたサポート会員の方へは既に4月末にお知らせを済ませています。

5月12日に緊急事態宣言が出され、再延長まで含めると1か月以上の不便な生活を余儀なくされました。

そのような中での明るい兆しは、ワクチンの接種が始まったことです。高齢者の接種率も高まり、現在では、64歳以下の方々も接種の予約ができるようになりました。と書いたのも束の間、巷ではワクチンの供給に陰りが出始めたという不安材料も聞かれます。コロナに関しては、喜んだり落胆したりと日々変わります。

小学校の運動会も開催に向けて動き出しています。秋にはイベントが開催でき、皆様にお会いできることを願っています。

(大里通代)

ホームページを新しくしました

Newパンフレットの作成したのを機会に、ホームページを、見やすく、明るく改編しました。

この広報紙「わくわくサポート」も、もちろん閲覧することができます。これまでは皆さんの手元に、モノクロ印刷のペーパーでお届けしていましたが、本来のカラーで見ることができます。その他、決算公告、業務内容の紹介等をアップしています。是非ご覧ください。

スタイルはまだまだかもしれません。皆さんの声を反映しながら、より良いものを目指していきます。ご意見をお聞かせください。



【新会員の紹介】

今年に入り4名の新メンバーが加わりました。お名前は、森田利七さん、祐野博さん、岡田節男さん、提口千恵子さんです。宜しくお願ひします。

寄付金ありがとうございます

- 大里 通代様 5千円
- 南 武文様 1万円
- 安田 豊様 2万円
- 匿名希望様① 5千円
- 匿名希望様② 1万円



(令和3年1月から令和3年6月末まで)

【編集後記】

オリンピックが始まります。それともこの広報紙がお手元に届くころには既にアスリートが活躍しているのでしょうか。

今回のオリンピックは、テレビでの観戦が中心になります。皆さんそれぞれ楽しんでください。家中では、どんなに大きな声で応援しても大丈夫です。

大相撲は観客を入れて行われていますが、取り組み中だけでなく、終始静かな中で進行しています。勝負がついた後の静かな拍手による声援に、相撲が持つ雅さを感じるのは私だけでしょうか。

(Y)

正会員・賛助会員大募集！

高齢者や障がい者のサポートに意欲ある人を募集しています

◆正会員 年会費:1万円 ◆◆賛助会員 1口: 3千円

Tel:092-791-3251 Fax:092-791-3252

Eメール: chiikiseikatsu_0227@yahoo.co.jp